

領域	科目名	単位	時間数	対象学年	開講時期	担当講師
基礎分野	生涯学習論	1	30	2年次	4月	伊藤良高
授業概要 すべての人間は、豊かに発達する可能性を持つ存在である。そして、一人一人の人間が、自己の人格を磨き、豊かな人生を送ることができるよう、その生涯にわたって、あらゆる機会に、あらゆる場所において学習することができる社会の実現が図られる必要がある。本科目では、「生涯学習」をキーワードに、人間形成における教育の意義や役割、その内容と方法、制度と課題などについて考察することを目的とする。特に、生涯にわたる人間形成の基礎を培う乳幼児期の教育の重要性から説いていきたい。						
到達目標 1. 教育の定義や理念、目的を学び、人間形成における教育の意義、役割を理解する。 2. 生涯にわたって学習することができ、その成果を適切に生かすことのできる大切さを理解する。 3. 人間形成における乳幼児期の教育の重要性を理解する。						
使用教材 テキスト 伊藤良高『幼児教育行政学』、伊藤良高他編『子どもの幸せと親の幸せ』、伊藤良高編集代表『2017年版ポケット教育小六法』（いずれも、晃洋書房） 参考文献等 伊藤良高『保育制度改革と保育施設経営』（風間書房）、伊藤良高他編『教育と教師のフロンティア』（晃洋書房）その他						
評価 試験の成績（80%）、学習状況（20%）＊詳細は、第1回授業時に説明						
授業計画						
時間・回数	授業内容					方法
2時間・1回	はじめに 講義の概要、生涯学習論とは、他					講義
2時間・1回	教育の定義と意義 教育の定義、教育の役割・機能					講義
4時間・2回	人間形成と教育 人間形成と教育、教育を受ける権利（学習権）					講義
2時間・1回	人間形成と生涯学習 人間の生涯発達、生涯学習の重要性					講義
4時間・2回	教育の理念と目的 理想的人間像と教育目的、日本の教育目的・目標					講義
2時間・1回	生涯学習の理念 生涯学習の理念、生涯学習のめざすもの					講義

領域	科目名	単位	時間数	対象学年	開講時期	担当講師
基礎分野	生涯学習論	1	30	2年次	4月	伊藤良高
時間・回数	授業内容					方法
4時間・2回	教育の制度と内容 家庭教育、就学前教育、学校教育、社会教育、教育行政					講義
2時間・1回	生涯学習の制度と内容 児童館、子育て支援センター、図書館、博物館、公民館、他					講義
2時間・1回	教育をめぐる課題 子育て・子育て支援、児童虐待、子育ての孤立化、他					講義
2時間・1回	生涯学習をめぐる課題 生涯学習の振興、生涯学習社会の構築					講義
2時間・1回	全体のまとめ 教育、生涯学習に求められるもの					講義
1時間・1回	全体のまとめ 教育、生涯学習に求められるもの					講義
1時間・1回	筆記試験（45分間）					
備考 生涯学習の基本は、「自ら考え、自ら学ぶ力」の習得にあります。皆さんの主体的な授業参加を期待しています。						